

先進的窓リノベ2025事業 改修者向けアンケート結果

作成元：環境省 地球温暖化対策事業室
株式会社 野村総合研究所



改修者向けアンケートについて

- 先進的窓リノベ2025事業を活用して窓改修を行った消費者へ、改修による効果等を調査するためのアンケートを実施した。
- 4回に分けてアンケートを実施し、累計5,334人の消費者から回答を得た。

改修者向けアンケートの実施概要

- 調査方法：インターネット調査
- 実施日：

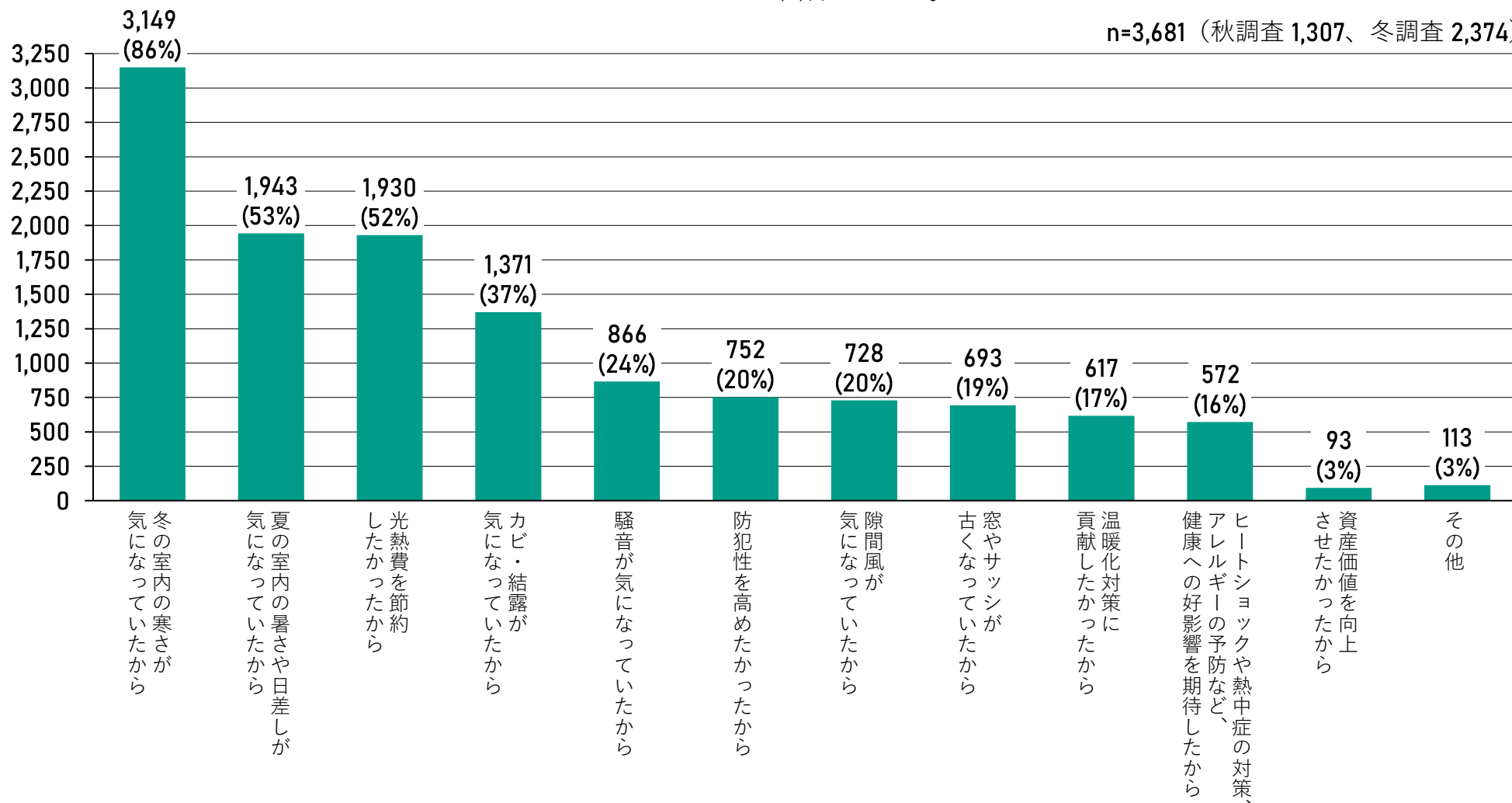
①第一回（春調査）	2025年6月11日(水)～7月16日(水)
②第二回（夏調査）	2025年8月4日(月)～8月29日(金)
③第三回（秋調査）	2025年10月1日(水)～10月31日(金)
④第四回（冬調査）	2026年1月13日(火)～2月11日(水)
- 対象者：2025年10月までに改修を行った消費者18,680人
- 回答数：5,334人（回収率約28.6%）
※ただし、改修前から継続して当該住宅に居住していた4,779人のみを分析対象とした

改修の理由

窓の断熱改修を実施した理由としては、9割弱が冬の寒さ、5割強が夏の暑さをあげたほか、約半数が光熱費節約をあげた

Qあなたがご自宅の窓を改修しようと考えたきっかけは何ですか。
あてはまるもの全てご回答ください。

n=3,681（秋調査 1,307、冬調査 2,374）

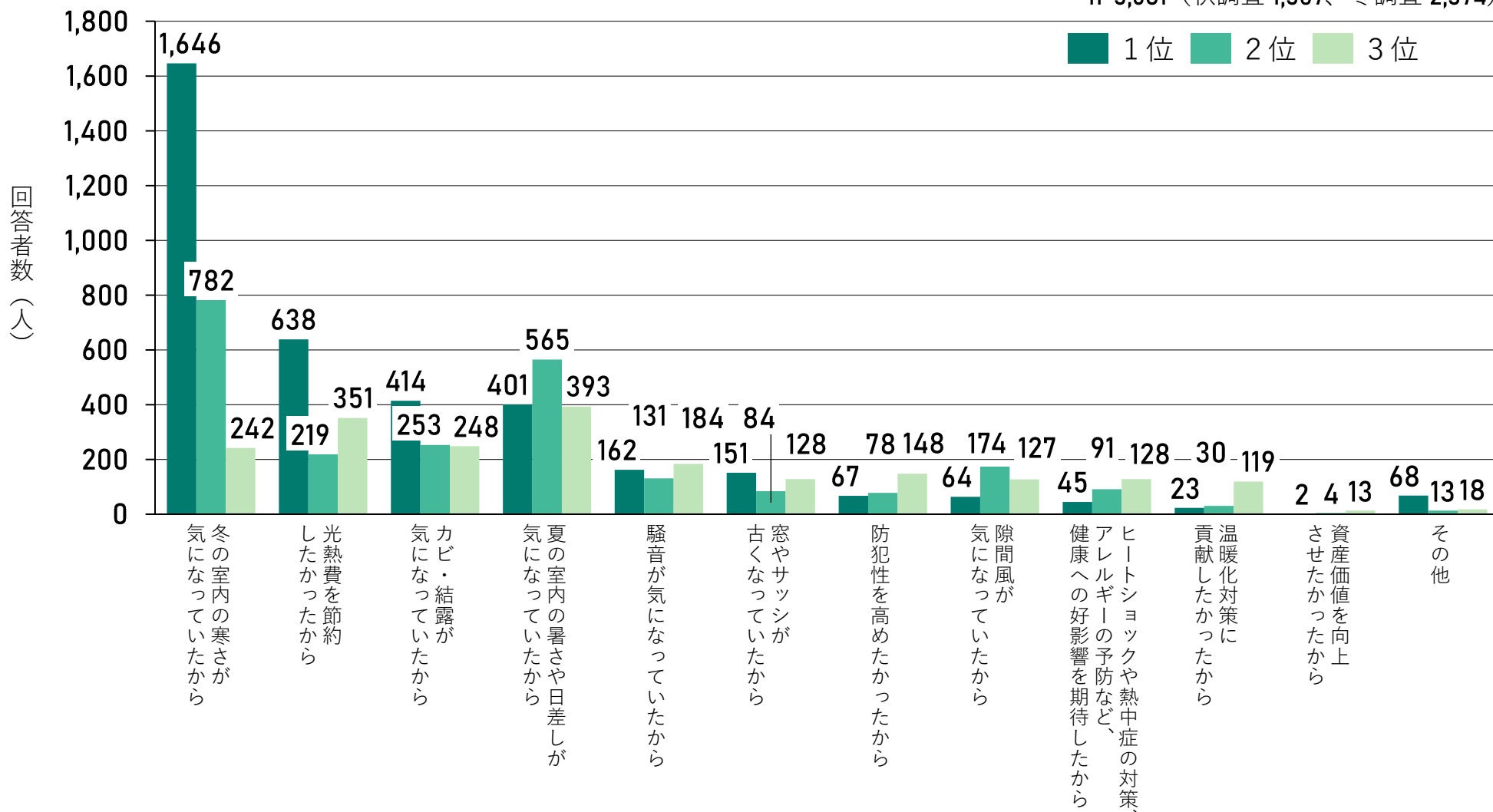


改修の理由

改修の最大の決め手としては、冬の寒さという回答が突出して多かった

Q ご自宅の窓を断熱改修しようと考えたきっかけのうち、
決め手になったものを上位3つまでご回答ください。

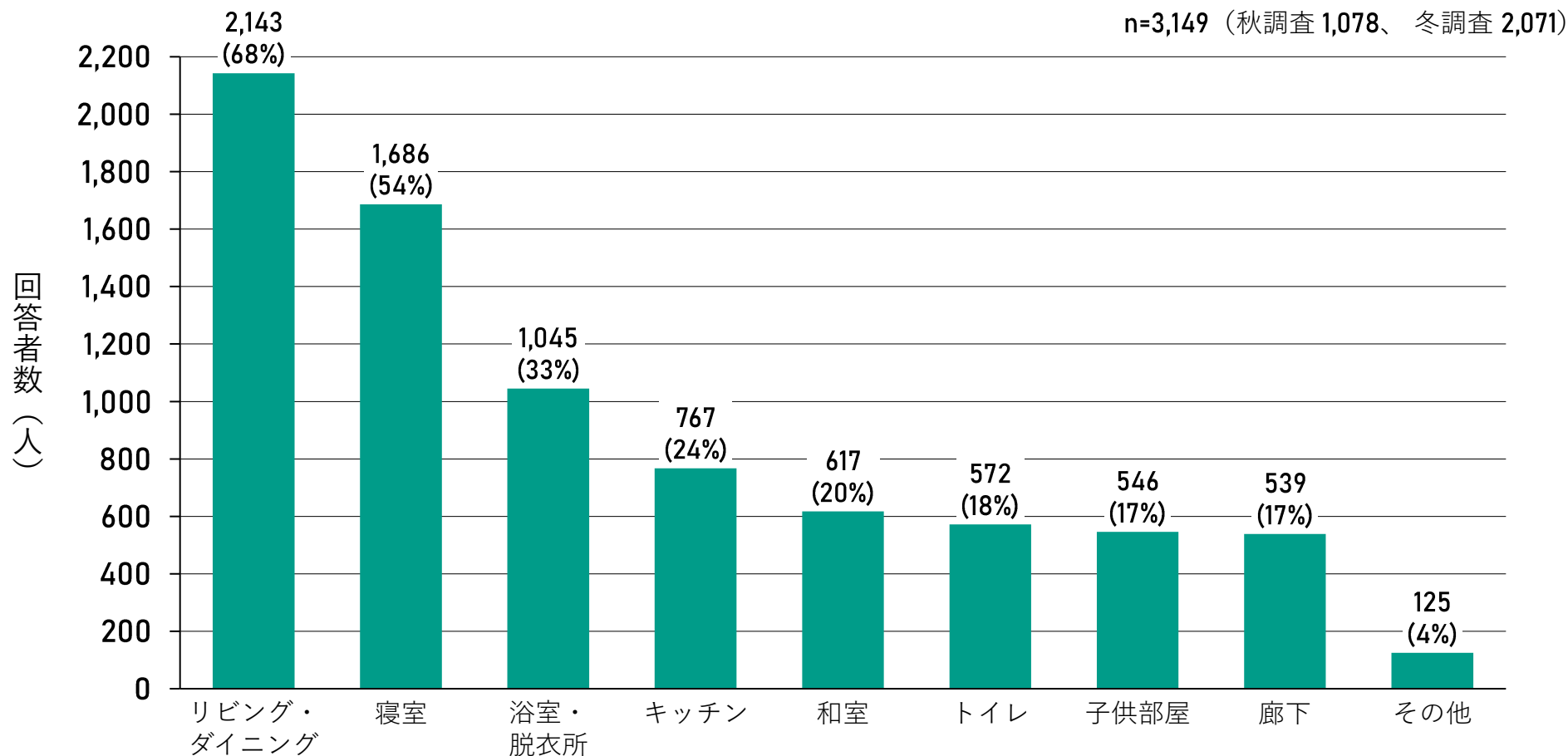
n=3,681（秋調査 1,307、冬調査 2,374）



改修の理由

冬の寒さが気になる空間としては、回答者の7割弱がリビング・ダイニングを、次いで5割強が寝室をあげた

Q 「冬の室内の寒さが気になっていたから」とご回答いただいた方にお伺いします。
寒さが気になっていたのは、ご自宅のどの空間ですか。
あてはまるもの全てご回答ください。

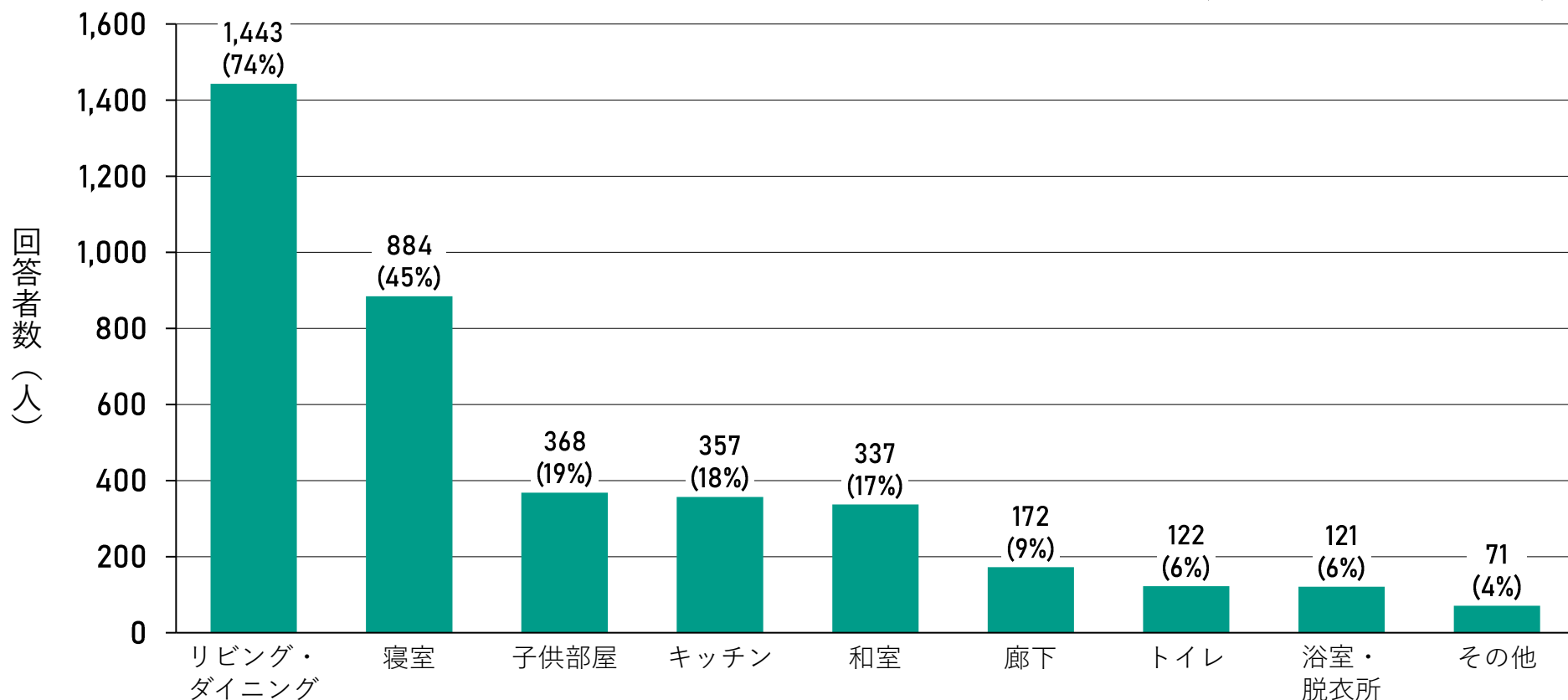


改修の理由

夏の暑さが気になる空間としては、回答者の7割強がリビング・ダイニング、次いで半数弱が寝室をあげた

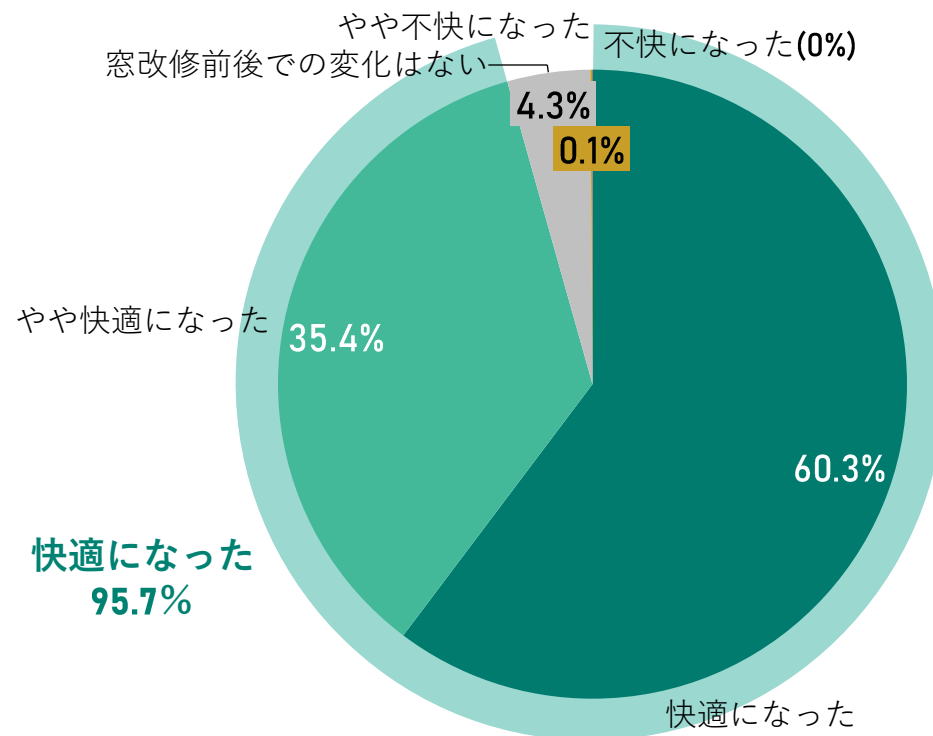
Q 「夏の室内の暑さや日差しが気になっていたから」とご回答いただいた方にお伺いします。
暑さや日差しが気になっていたのは、ご自宅のどの空間ですか。
あてはまるもの全てご回答ください。

n=1,943（秋調査 726、冬調査 1,217）



回答者の95%以上が、窓改修後に室内の温熱環境が快適になったと回答した

Q 「改修後（アンケートにお答えいただいている直近1か月）」と
「改修前（前述の改修後期間の1年前）」を比較したときの
主たる居室※1もしくはその他居室※2における温熱環境に変化はありましたか。



n=4,463
(春調査 173、夏調査 841、秋調査 1,215、冬調査 2,234)

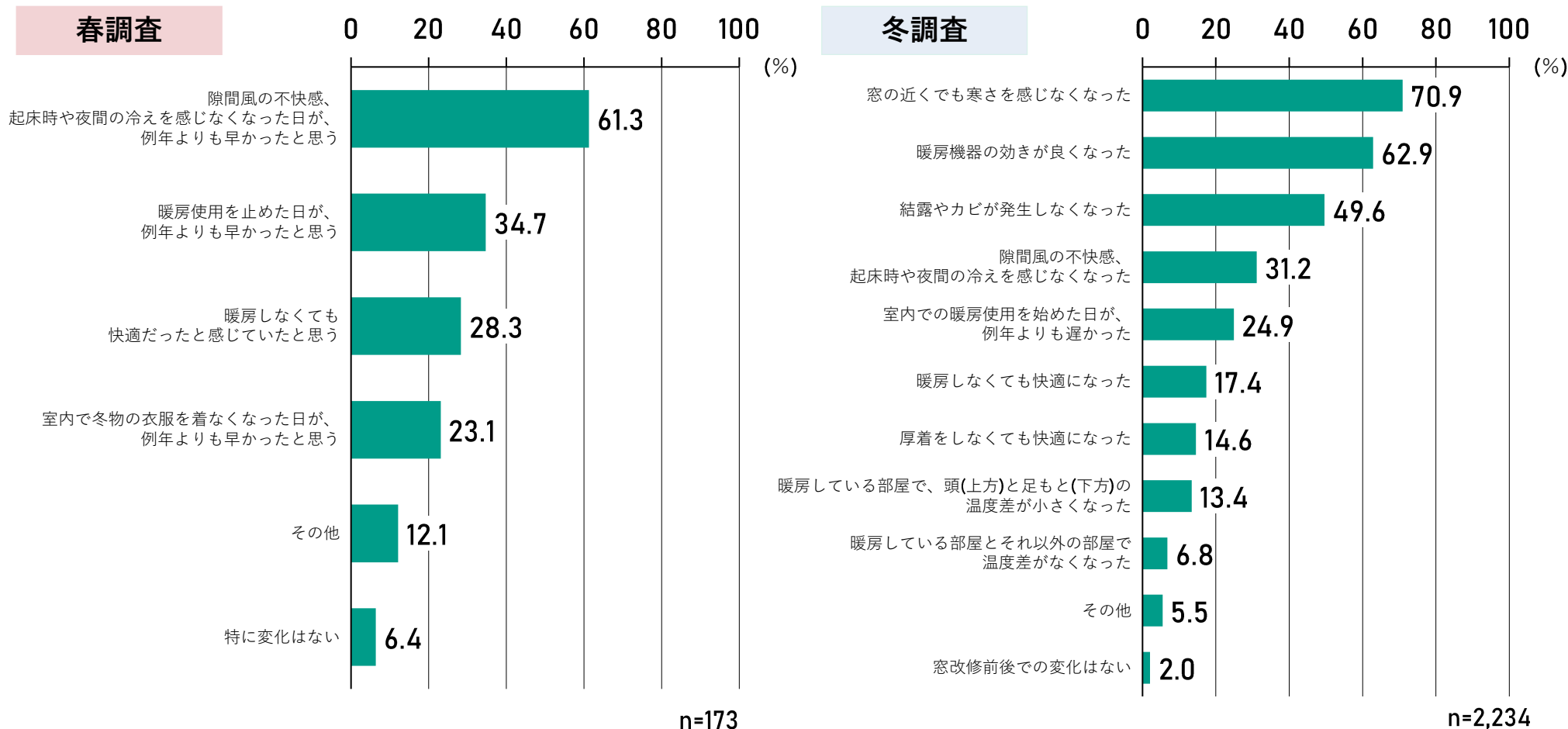
※1 主たる居室：リビング、ダイニング、キッチンなど

※2 その他居室：寝室、子供室、和室など

改修による変化・効果

春調査では隙間風の不快感や朝夜の冷えに改善を感じる声が、冬調査では窓付近の寒さや暖房機器の効きに改善を感じる声が多かったほか、結露・カビ抑制の効果実感も多かった

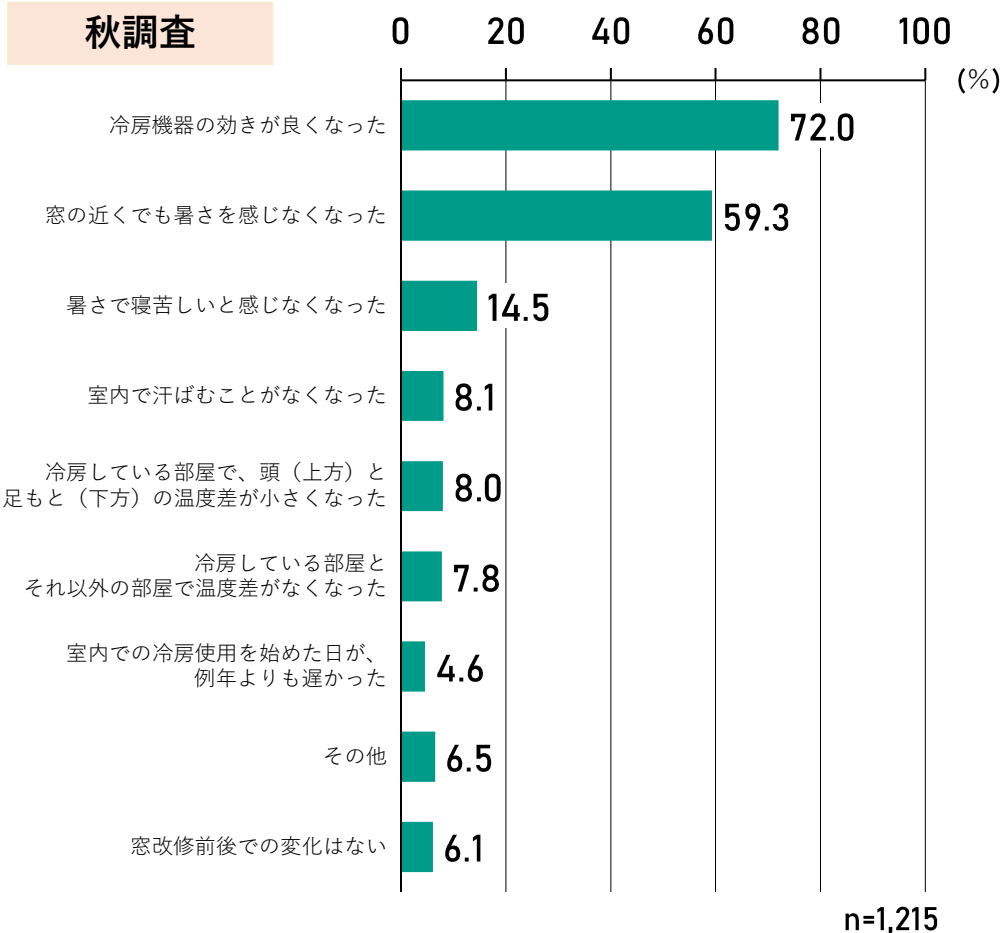
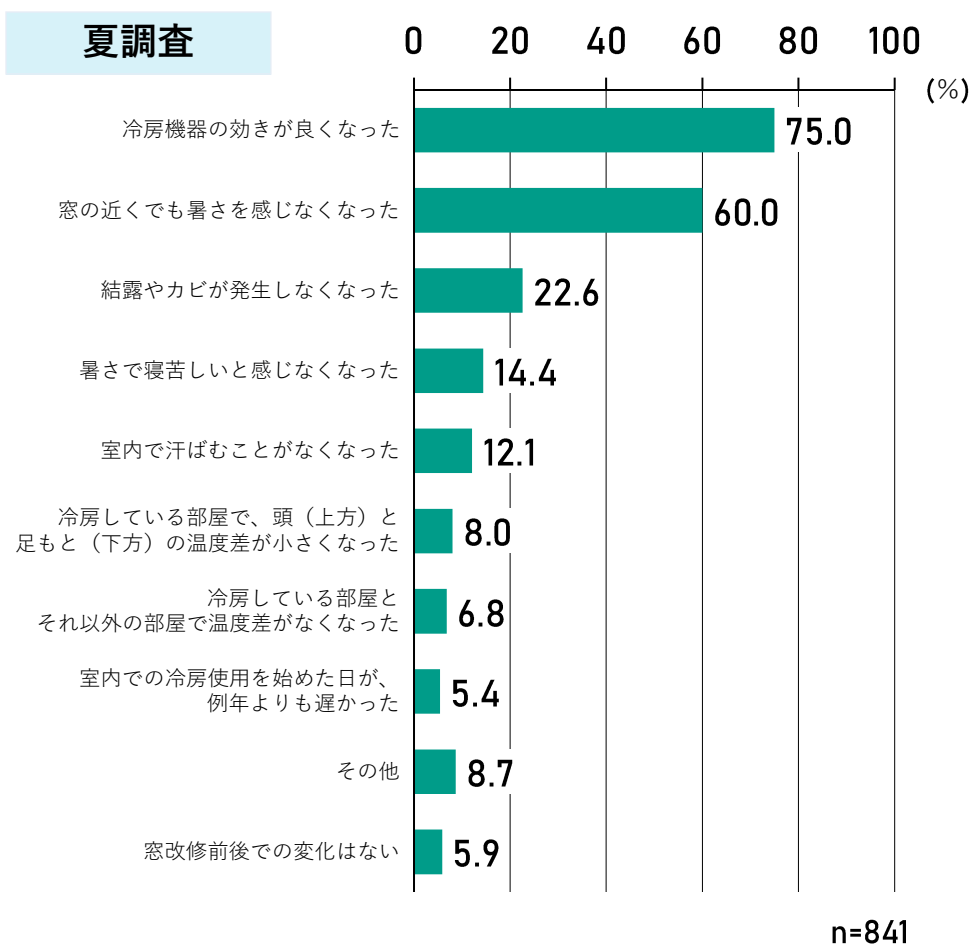
Q 「改修後（アンケートにお答えいただいている直近1か月間）」と「改修前（前述の改修後期間の1年前）」で、主たる居室もしくはその他居室における暖房の使用状況や温熱環境に変化はありましたか。
あてはまるもの全てご回答ください。



改修による変化・効果

冷房期である夏調査および秋調査では、 冷房機器の効きが良くなった、窓付近での暑さを感じなくなったという声が多かった

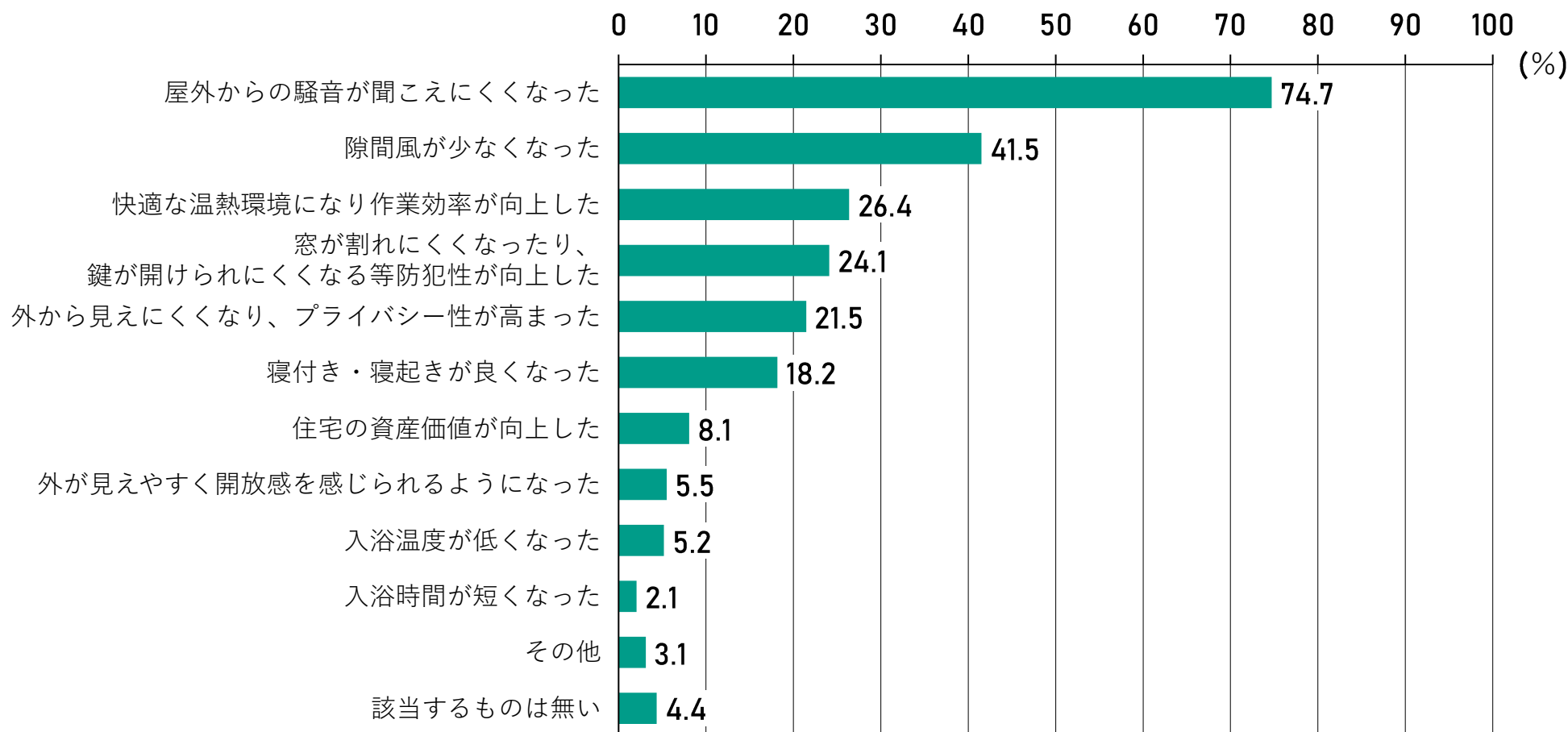
Q 「改修後（アンケートにお答えいただいている直近1か月間）」と「改修前（前述の改修後期間の1年前）」で、主たる居室もしくはその他居室における冷房の使用状況や温熱環境に変化はありましたか。
あてはまるもの全てご回答ください。



改修による変化・効果

回答者の8割弱が屋外からの騒音が聞こえにくくなったと回答したほか、 4割強が隙間風が少なくなったと感じた

Q その他、「改修後（アンケートにお答えいただいている直近1か月）」と「改修前（前述の改修後期間の1年前）」を比較して、感じられた改善効果はありましたか。
あてはまるもの全てご回答ください。



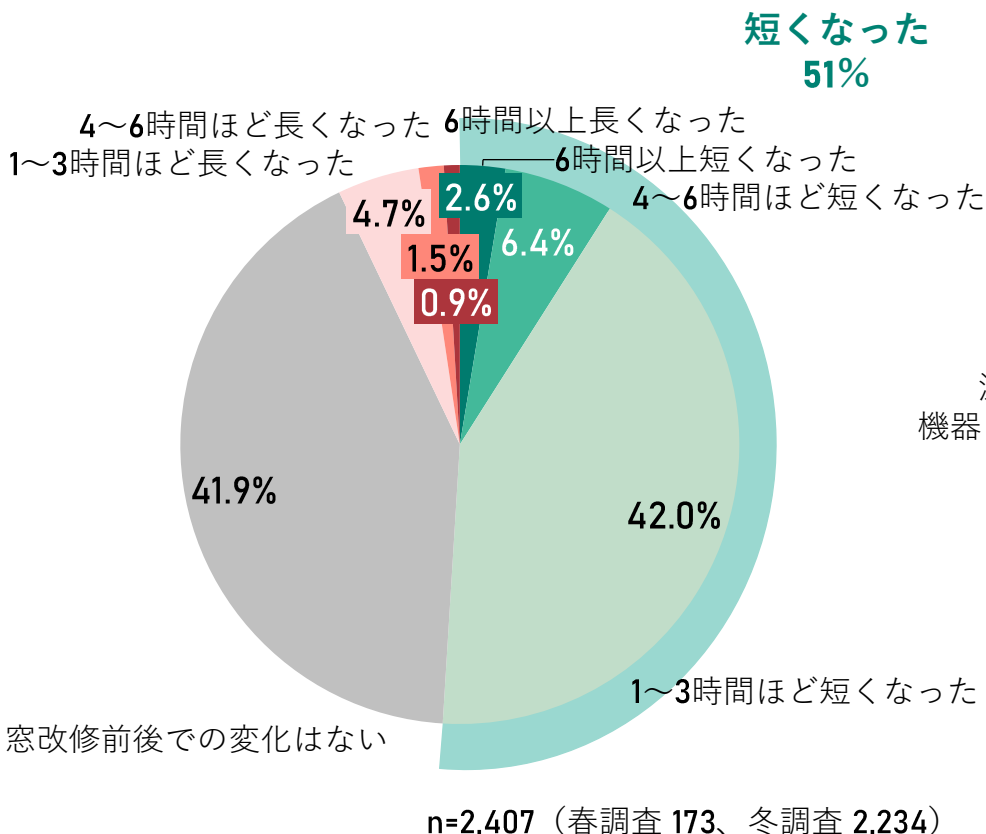
n=4,779

(春調査 183、夏調査 915、秋調査 1,307、冬調査 2,374)

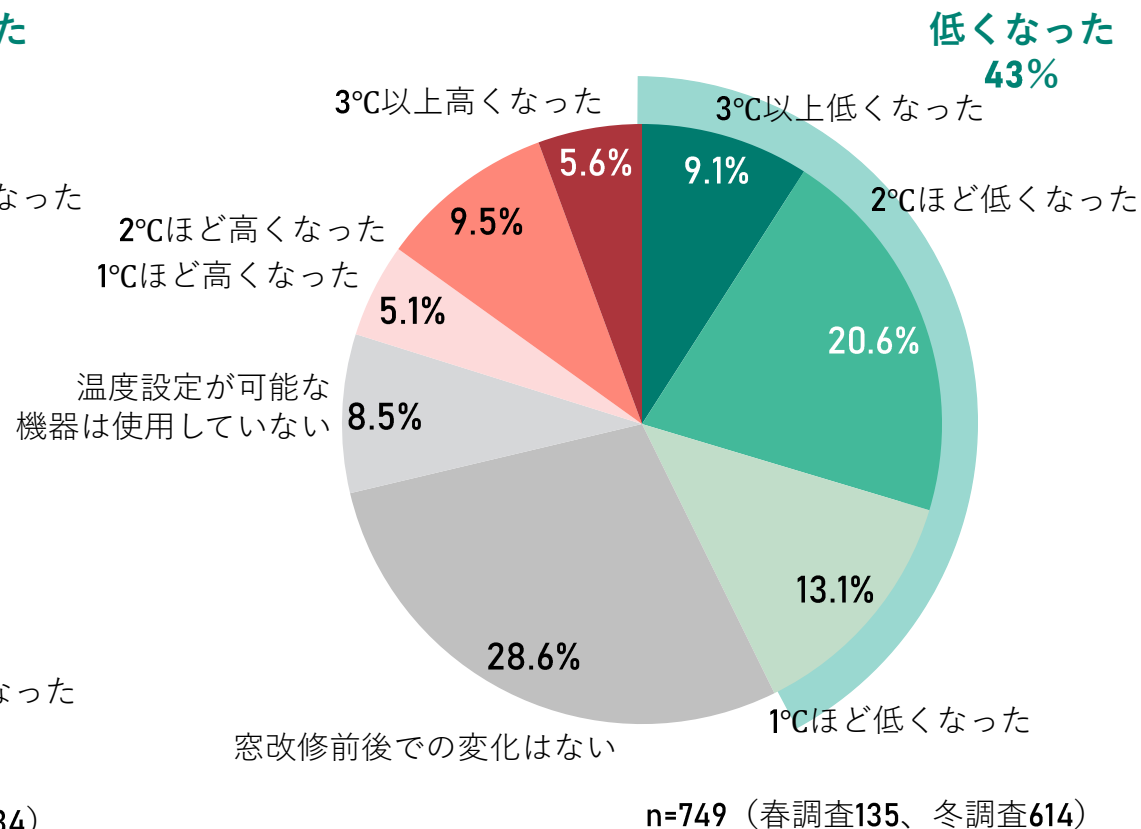
改修による変化・効果

約半数の回答者が、窓の断熱改修後に暖房使用時間が短くなった また、4割強の回答者が、暖房の設定温度が低くなったと回答した

Q 「改修後（アンケートにお答えいただいている直近1か月）」と「改修前（前述の改修後期間の1年前）」を比較して、主たる居室もしくはその他居室における暖房の**使用時間**はどのように変化しましたか。



Q 「改修後（アンケートにお答えいただいている直近1か月）」と「改修前（前述の改修後期間の1年前）」を比較して、主たる居室もしくはその他居室における暖房の**設定温度**はどのように変化しましたか。



※機器の使用状況変化に関する設問にて、改修前後で買い替えた機器、改修後に使用し始めた機器、改修後に台数が増えた機器として「エアコン」をあげた718人（春調査 38人、冬調査680）を除外した。

改修による変化・効果

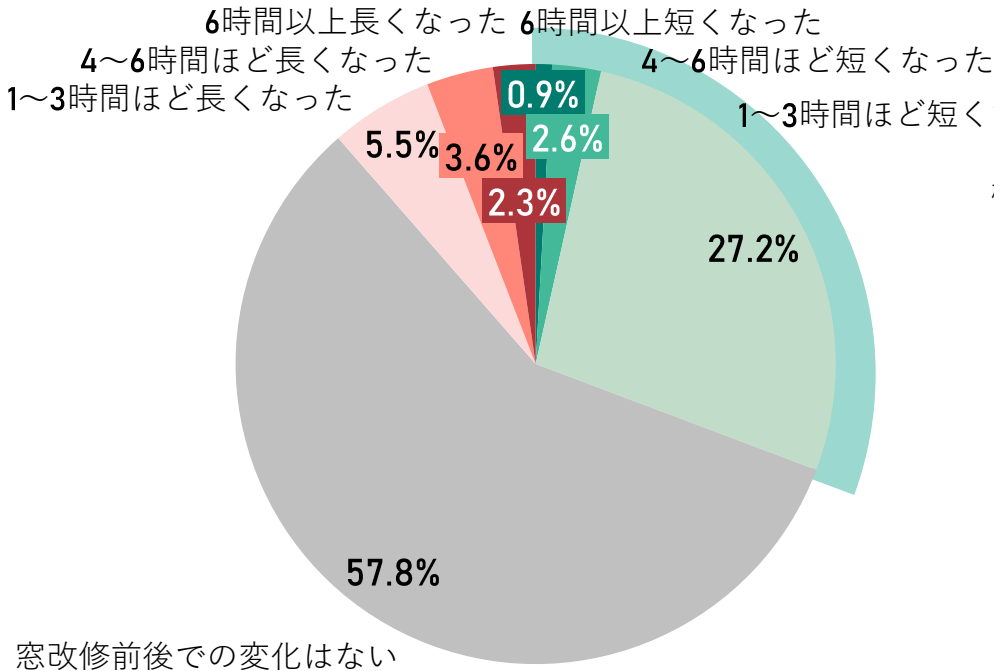
3割の回答者が、窓の断熱改修後に冷房使用時間が短くなったと回答した
また、5割弱の回答者が、冷房の設定温度が高くなったと回答した

Q「改修後（アンケートにお答えいただいている直近1か月）」と「改修前（前述の改修後期間の1年前）」を比較して、主たる居室もしくはその他居室における冷房の**使用時間**はどのように変化しましたか。

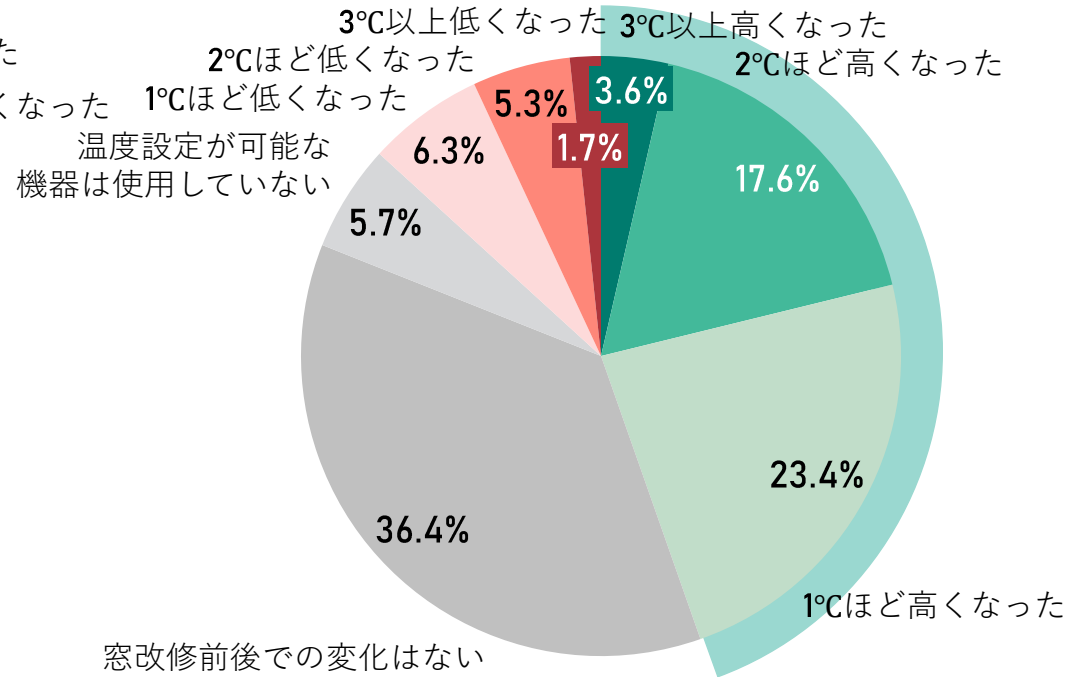
Q「改修後（アンケートにお答えいただいている直近1か月）」と「改修前（前述の改修後期間の1年前）」を比較して、主たる居室もしくはその他居室における冷房の**設定温度**はどのように変化しましたか。

短くなった
30.7%

高くなった
45%



n=2,056（夏調査841、秋調査1,215）



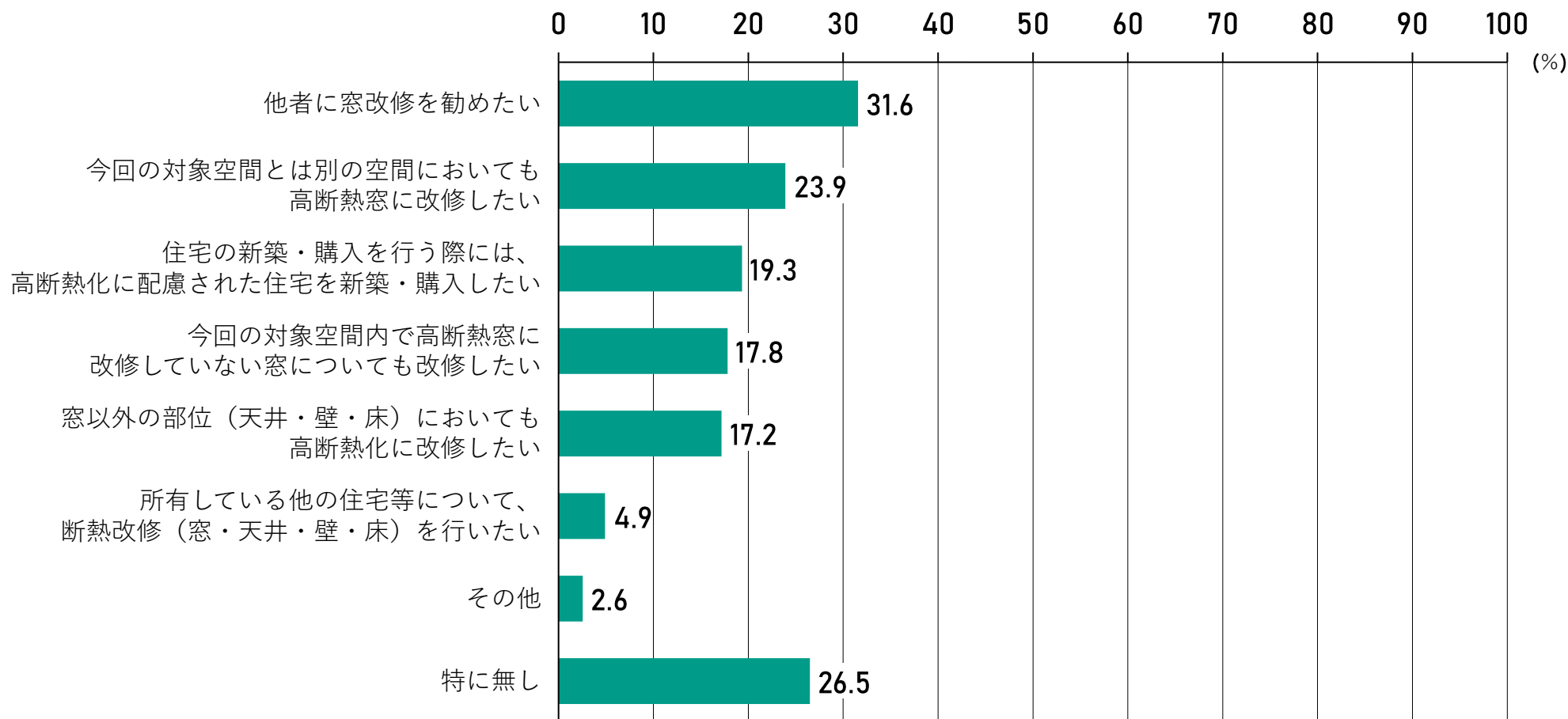
n=1,497（夏調査 629、秋調査 868）

※機器の使用状況変化に関する設問にて、改修前後で買い替えた機器、改修後に使用し始めた機器、改修後に台数が増えた機器として「エアコン」をあげた559人（夏調査212人、秋調査347人）を除外した。

改修による変化・効果

7割以上の回答者が自宅の断熱性能向上について検討していると回答した 他者への推薦意向が最も多く3割強、次いで追加の断熱窓改修希望が2割強であった

Q ご自宅の断熱性能向上について、現段階で検討・計画していることがあれば、あてはまるものを全てご回答ください。

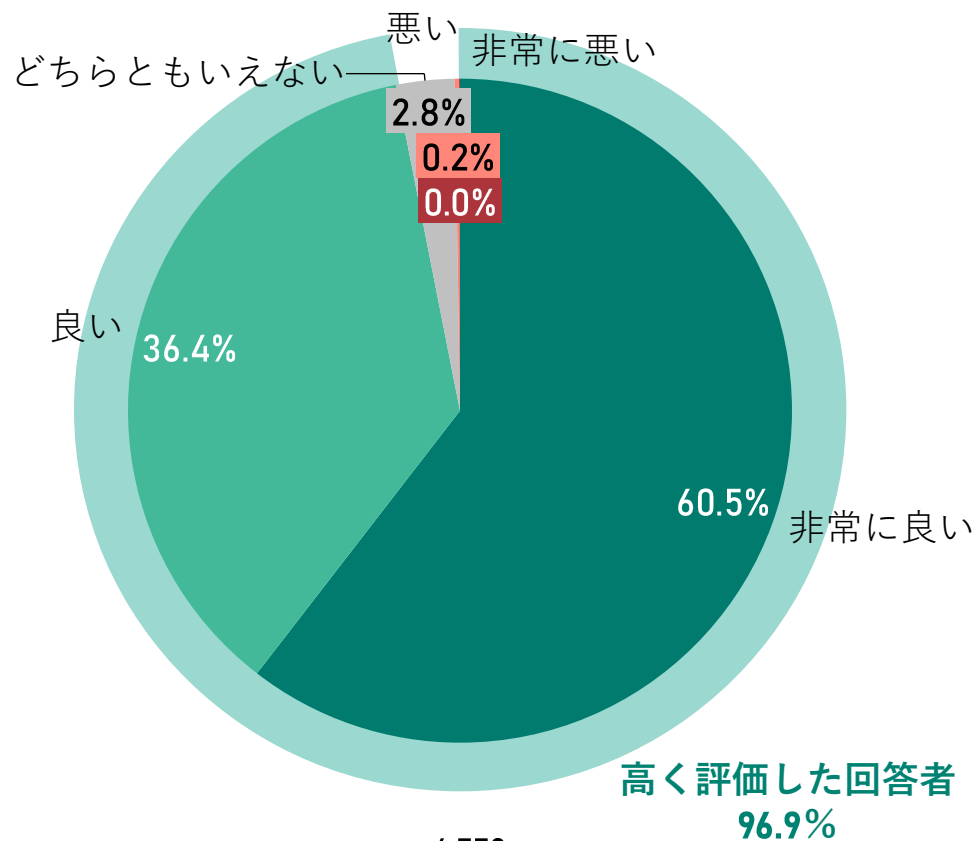


n=4,779

(春調査 183、夏調査 915、秋調査 1,307、冬調査 2,374)

先進的窓リノベ事業、窓の断熱改修ともに 96%以上の回答者が非常に良い・良いと評価した

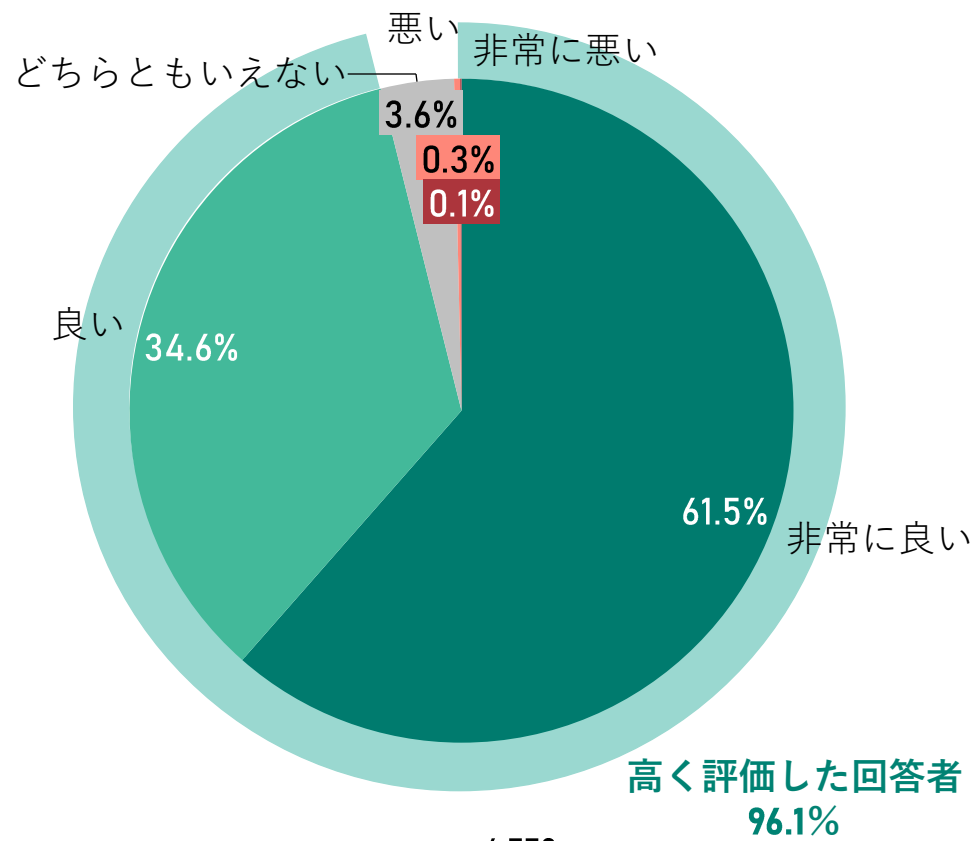
Q 今回ご活用いただいた先進的窓リノベ2025事業の満足度についてご回答ください。



n=4,779

(春調査 183、夏調査 915、秋調査 1,307、冬調査 2,374)

Q 今回ご活用いただいた窓の断熱改修自体の満足度についてご回答ください。

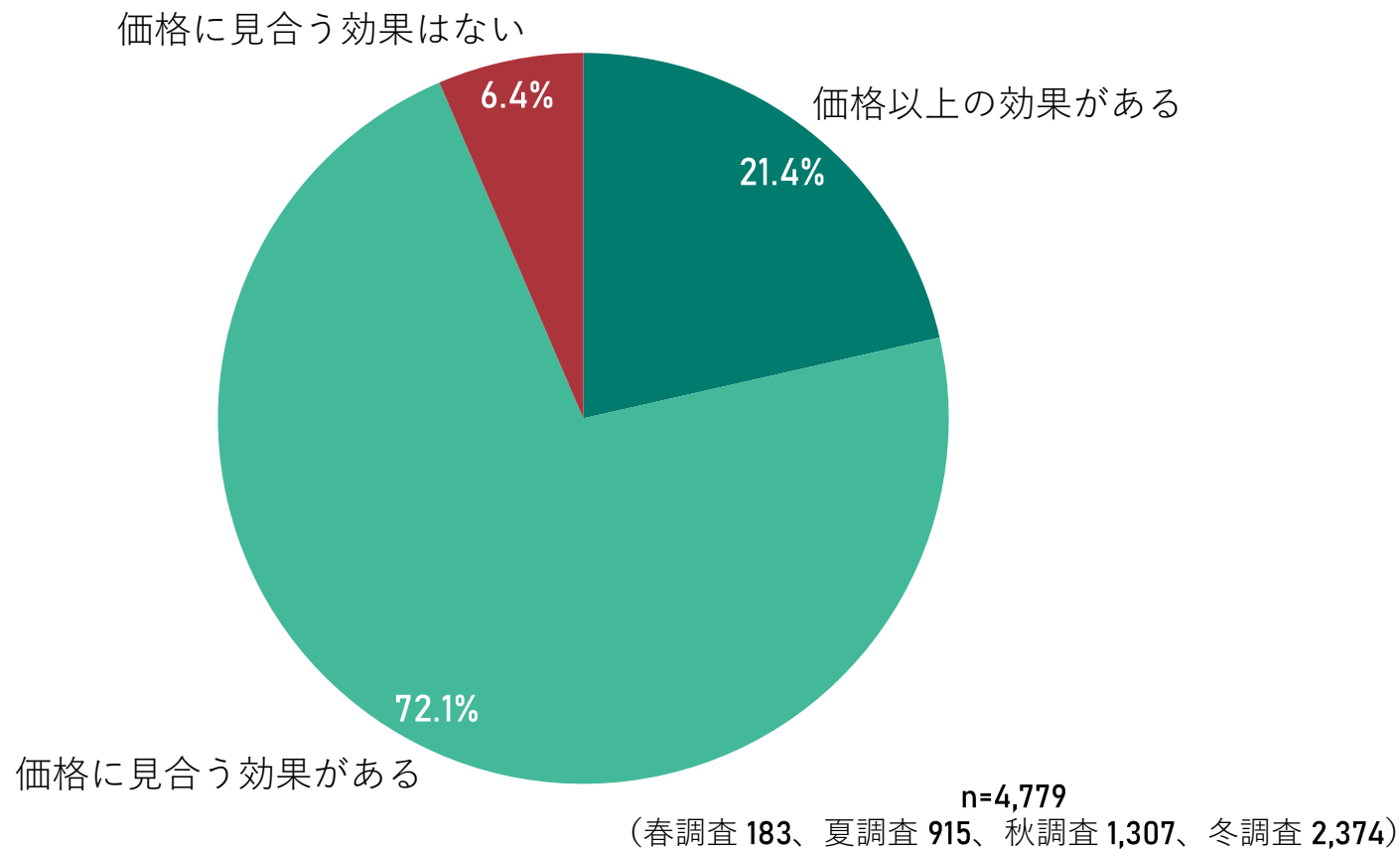


n=4,779

(春調査 183、夏調査 915、秋調査 1,307、冬調査 2,374)

約2割の回答者が価格以上の効果を感じており、 費用対効果の観点でも、窓の断熱改修の満足度が非常に高いことがうかがえる

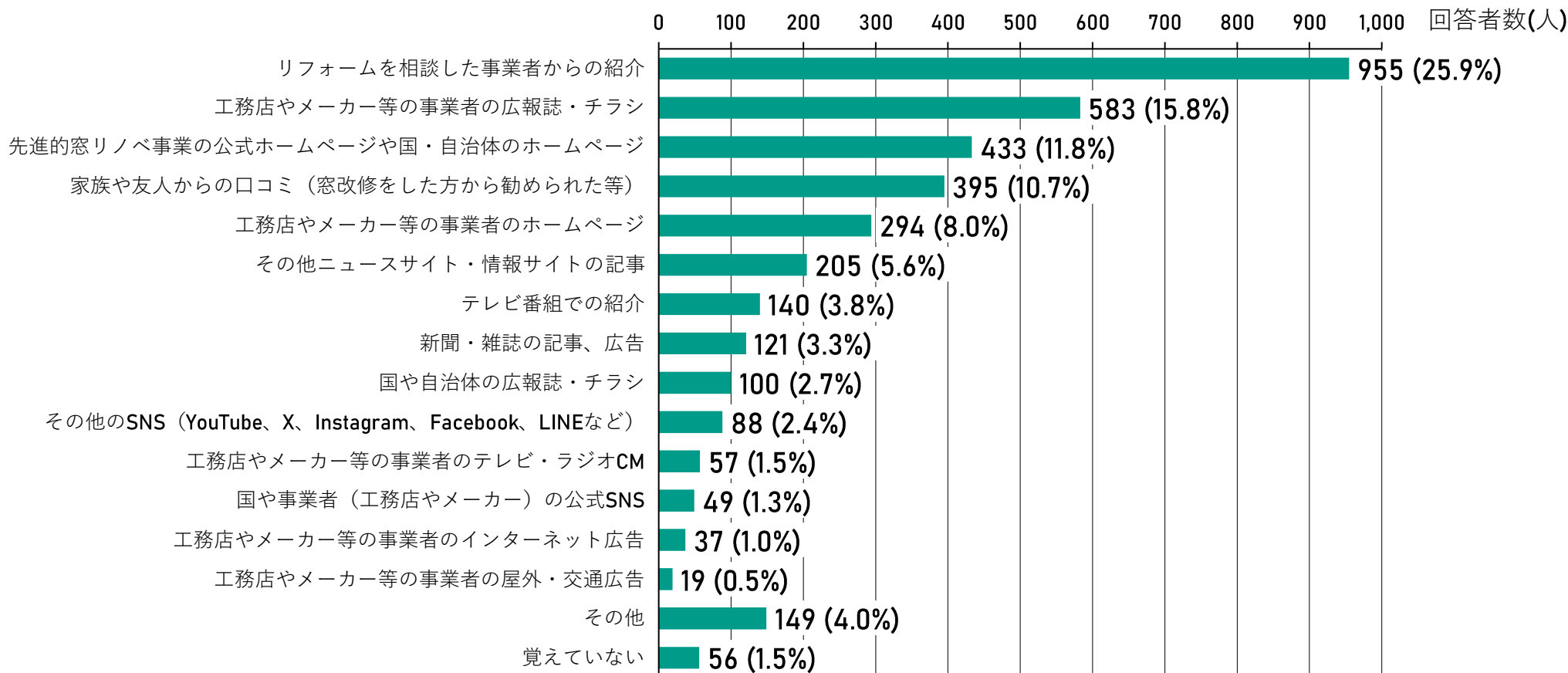
Q 一定期間断熱リフォームを行ったご自宅に住まわれて感じた効果を踏まえて、
リフォーム費用に対するご自身の考えとして近しいものをご回答ください。
※補助金額を含む工事全体の費用についてのお考えをご回答ください。



先進的窓リノベ事業を知るきっかけ

先進的窓リノベ事業を知るきっかけは、 リフォーム事業者からの紹介が約26%で最多であった

Qあなたが先進的窓リノベ2025事業を最初に知ったきっかけは何ですか。



n=3,681（秋調査 1,307、冬調査 2,374）

■ その他のきっかけ

- ガス会社の展示会、ガス会社からの提案メール
- ホームセンターの店頭、大型ショッピングモールのリフォームコーナーの張り紙、大型電気店で勧められた
- 工務店の訪問セールス
- 職場の福利厚生パンフレット
- マンション管理組合からの案内